



平成28年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年6月9日  
東

上場会社名 スバル興業株式会社 上場取引所  
 コード番号 9632 URL <http://subaru-kougyou.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 憲治  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 松丸 光成 (TEL) (03)3213-2861  
 四半期報告書提出予定日 平成27年6月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年1月期第1四半期の連結業績 (平成27年2月1日～平成27年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年1月期第1四半期	5,284	△16.2	726	△33.3	734	△33.4	432	△35.9
27年1月期第1四半期	6,304	23.9	1,090	82.1	1,102	78.1	673	81.6

(注) 包括利益 28年1月期第1四半期 447百万円(△33.0%) 27年1月期第1四半期 667百万円(77.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年1月期第1四半期	16.54	—
27年1月期第1四半期	25.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年1月期第1四半期	20,740	17,574	82.7
27年1月期	20,870	17,296	80.9

(参考) 自己資本 28年1月期第1四半期 17,161百万円 27年1月期 16,891百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年1月期	—	3.75	—	6.25	10.00
28年1月期	—	—	—	—	—
28年1月期(予想)	—	3.75	—	3.75	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年1月期の連結業績予想 (平成27年2月1日～平成28年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	△5.3	1,420	△20.1	1,460	△19.5	870	△17.6	33.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年1月期1Q	26,620,000株	27年1月期	26,620,000株
② 期末自己株式数	28年1月期1Q	485,379株	27年1月期	479,391株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年1月期1Q	26,137,314株	27年1月期1Q	26,148,280株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融政策により、企業収益や雇用・所得環境に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調となりましたが、海外景気の下振れ懸念や消費増税の影響による個人消費の回復も遅く、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような情勢のもと、当社グループは各事業において業績の向上に努めました結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は52億8千4百万円（前年同期比16.2%減）、営業利益は7億2千6百万円（前年同期比33.3%減）、経常利益は7億3千4百万円（前年同期比33.4%減）、四半期純利益は4億3千2百万円（前年同期比35.9%減）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

道路事業：道路事業は、公共投資への底堅い動きは続いているものの、建設技能者の慢性的な人手不足や建設資機材価格の高止まりなど、難しい対応を迫られました。このような中、道路の維持・補修工事の受注に向け積極的な営業活動を展開し、原価管理の徹底に努めたところ、今期においてもおおむね順調な滑り出しとなりました。しかしながら前年に対しては、除雪作業等の減少や、一部工事において発注や完工時期が後ろ倒しになったことなどにより、売上高は45億5千8百万円（前年同期比18.6%減）、セグメント利益は7億4千4百万円（前年同期比32.9%減）となりました。

なお、連結子会社スバル・ソーラーワークス株式会社において、兵庫県姫路市に2箇所目となる大塩第二太陽光発電所(1.22MW)を建設し、期中2月より稼働を始めました。

レジャー事業：有楽町スバル座における映画興行は、期中『JIMI：栄光への軌跡』など6作品を上映しましたが、全体的に低調に推移し、売上高は前年同期を下回りました。

飲食事業は、引き続き個人消費に弱さがみられる中、新メニューの開発など積極的な営業展開に努めましたが、売上高は前年同期並みとなりました。

飲食物品の販売事業は、炭酸飲料等の販売が堅調に推移したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

マリーナ事業は、浦安マリーナにおいて船舶上下架用クレーンの更新工事により、一時的に運営上の影響がありましたが、マリニイベントの開催や効果的なPR活動に努めたところ、集客および契約艇数は高水準で推移し、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、レジャー事業全体の売上高は5億9千2百万円（前年同期比2.8%増）となり、セグメント利益は3千1百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

不動産事業：不動産事業は、吉祥寺スバルビルおよび新木場賃貸用倉庫において、新たな契約先が決まり空室率が改善されたことにより、売上高は1億3千3百万円（前年同期比7.1%増）、セグメント利益は8千2百万円（前年同期比14.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加、機械装置及び運搬具の増加等がありましたが、受取手形及び売掛金の減少等により前連結会計年度末に比べ1億3千万円減の207億4千万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金、未払法人税等の減少等により前連結会計年度末に比べ4億9百万円減の31億6千5百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ2億7千8百万円増の175億7千4百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年1月期通期の連結業績予想につきましては、平成27年3月12日に公表しました予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,574,054	5,835,967
受取手形及び売掛金	4,077,664	2,380,265
有価証券	681,884	676,930
商品	85,270	96,977
未成工事支出金	442,594	408,340
原材料及び貯蔵品	89,848	113,704
繰延税金資産	77,475	83,784
短期貸付金	1,200,820	1,200,430
その他	167,015	204,238
貸倒引当金	△38,315	△31,868
流動資産合計	11,358,311	10,968,772
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,430,709	2,441,923
機械装置及び運搬具(純額)	729,299	1,384,658
土地	4,060,705	4,060,705
建設仮勘定	602,556	194,328
その他(純額)	124,360	129,832
有形固定資産合計	7,947,631	8,211,448
無形固定資産	31,410	28,976
投資その他の資産		
投資有価証券	135,011	129,214
繰延税金資産	53,968	52,984
差入保証金	822,721	829,752
保険積立金	406,714	401,118
その他	141,368	141,439
貸倒引当金	△26,146	△23,464
投資その他の資産合計	1,533,638	1,531,045
固定資産合計	9,512,680	9,771,470
資産合計	20,870,992	20,740,242

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,319,801	1,118,254
未払法人税等	593,459	295,230
賞与引当金	63,467	139,643
役員賞与引当金	11,550	—
その他	870,845	850,799
流動負債合計	2,859,123	2,403,928
固定負債		
繰延税金負債	9,975	17,217
退職給付に係る負債	164,777	180,024
資産除去債務	203,981	229,504
その他	336,972	334,933
固定負債合計	715,707	761,679
負債合計	3,574,831	3,165,608
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,331,000	1,331,000
資本剰余金	1,057,028	1,057,028
利益剰余金	14,651,714	14,920,632
自己株式	△159,940	△162,571
株主資本合計	16,879,802	17,146,090
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,900	15,808
その他の包括利益累計額合計	11,900	15,808
少数株主持分	404,457	412,735
純資産合計	17,296,160	17,574,633
負債純資産合計	20,870,992	20,740,242

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)
売上高	6,304,039	5,284,701
営業費用	4,921,539	4,254,592
売上総利益	1,382,499	1,030,108
一般管理費	292,435	303,396
営業利益	1,090,063	726,711
営業外収益		
受取利息	1,711	1,260
受取配当金	176	49
貸倒引当金戻入額	904	2,831
固定資産受贈益	6,192	—
その他	4,322	4,699
営業外収益合計	13,306	8,841
営業外費用		
支払利息	151	52
その他	827	1,409
営業外費用合計	978	1,462
経常利益	1,102,391	734,090
特別利益		
固定資産売却益	2,727	—
投資有価証券売却益	3,439	6,795
保険解約返戻金	674	10,089
特別利益合計	6,841	16,884
特別損失		
固定資産売却損	428	—
減損損失	—	1,469
投資有価証券売却損	521	—
投資有価証券評価損	—	10,000
その他	—	3,500
特別損失合計	949	14,969
税金等調整前四半期純利益	1,108,283	736,006
法人税、住民税及び事業税	465,782	294,566
法人税等調整額	△40,761	△2,071
法人税等合計	425,020	292,494
少数株主損益調整前四半期純利益	683,263	443,511
少数株主利益	9,337	11,214
四半期純利益	673,925	432,297



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	683,263	443,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,659	3,550
その他の包括利益合計	△15,659	3,550
四半期包括利益	667,603	447,062
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	661,708	436,204
少数株主に係る四半期包括利益	5,895	10,857

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年2月1日至平成26年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	道路事業 (千円)	レジャー事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	5,603,044	576,619	124,375	6,304,039	—	6,304,039
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	180,383	12,937	193,321	△193,321	—
計	5,603,044	757,002	137,313	6,497,360	△193,321	6,304,039
セグメント利益	1,108,067	28,760	72,213	1,209,042	△118,978	1,090,063

(注) 1 セグメント利益の調整額△118,978千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年2月1日至平成27年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	道路事業 (千円)	レジャー事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	4,558,585	592,866	133,249	5,284,701	—	5,284,701
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	176,825	12,839	189,665	△189,665	—
計	4,558,585	769,691	146,088	5,474,366	△189,665	5,284,701
セグメント利益	744,039	31,627	82,804	858,471	△131,759	726,711

(注) 1 セグメント利益の調整額△131,759千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。